

10月全校集会「何のために学ぶ？」

皆さんはなぜ高校で学ぶのでしょうか。私は未来の皆さんの豊かな人生のために今、学ぶのだと思っています。それでは、豊かな人生とは何でしょうか。もちろん経済的に豊かであることは幸せの一つの条件です。しかし、「生きている実感を持つこと」＝「自己の存在の価値を感じられること」が豊かな人生の重要な条件ではないでしょうか。

私が数年前、ある講演で聞いた医者の方の言葉を紹介したいと思います。医者の方の喜びとは何か。一つは「健康になった患者さんの喜び」もう一つは「世のため人のために役立つ医学的発見の喜び」と話されていました。つまり、自分の能力で「現在を生きる人々」に貢献した時、そして「未来に生きる人々」に貢献できた時に喜びを感じるものだと話されていました。

本校の校訓「自立・敬愛・創造」も同じです。「自らが主体的に判断・行動し、こころ豊かな人づくりをする。」そして「世の中の人々に貢献できる人間を育てる。」家島高校はこれからの未来に向けて大きなサイズの教育を行っています。

それでは、皆さんが生きる未来とはどんな時代でしょうか。日本政府は来るべき時代を「Society5.0」としています。Society1.0は狩猟社会、Society2.0は農耕社会、Society3.0は工業社会（産業革命以降）、Society4.0は情報化社会（コンピューターが普及した以降）です。それでは、Society5.0とは何でしょうか。AI・ビッグデータ・IoT等が社会を大きく変える時代です。

すでに実現していることや実現に向けて研究されていることがたくさんあります。先日、民間人だけで宇宙旅行が実現されました。冷蔵庫の中身をスマホが教えてくれます。超小型ドローンで自撮りができるようになりました。遠くない未来に電車やバスから運転手はいなくなります。医療ではAIが診断し、ロボットが手術をするようになります。

そんな時代に人は何によって他者に貢献できるのでしょうか。情報を使いこなす力、ビッグデータをどのように使ったら人を豊かにできるのかを考える力、つまり「目的を定める力」「先を見通す力」ではないでしょうか。そしてAIの判断を伝える力です。先ほどの医者の方はAI時代に最も必要なことはコミュニケーション力だと話さ

れていました。

こんな社会で皆さんは生きていくのです。そのために学んでいるのです。一人ではなく多くの仲間と。数学では先を見通して論理的に考える力をつけているのです。英語や国語では豊かな伝える力をつけているのです。

勉強を無味乾燥なものと思いませんか。受験や試験がなければ、多くの人はこんなにも勉強しません。しかし、その中で豊かな教養が培われる。文章力も身につく。数理的な思考力も身につく。それが、Society5.0 を生き抜く力につながります。

時代は新型コロナの影響もあり、新しい生活様式に移り変わろうとしています。日常のマスクの着用は当たり前になりました。私が昭和から平成を迎えるころは、初任校で初めての卒業生を送り出す時でした。それからもう 30 年数年が経ちました。平成時代は日本経済が停滞し、地震などの大きな自然災害が多発したりしましたが、一言で言うと日本は平和な時代でした。今の令和の新しい生活様式の時代がどんな時代になるかはわかりませんが、皆さんはその時代を中心に活躍することになります。家島高校での授業・部活動・学校行事等で学んだことを生かしてコミュニケーション力をつけ、皆さんが次の時代の豊かな未来を勝ち取れることを私は心から願っています。